

大阪校外学習を終えて

『大都市で社会性を育てよう～学ぶ・行動・協力～』のスローガンのもと、取り組んできた校外学習を8日（木）に実施し、大きな事故やトラブルもなく終了しました。

事前学習では、5つの班がそれぞれ「食べ物」「建物」「商業」のテーマを決め、そのテーマに沿ってどこを訪問するか、どの交通手段を使うか、どういうルートで回るかを調べてきました。「大阪には車でしか行ったことがない。」「どこで乗り換えるん？」「〇〇駅で降りてからどう行ったらいいん？」など、多くの路線が交わる地図を見ながら、苦戦して調べていました。自分で切符を買ったことがない人もいて、不安な中当日を迎えました。

「地下鉄の路線を間違わないかな？」「きちんと乗り換えができるかな？」「無事目的地にたどりつけるのだろうか？」というこちらの不安をよそに、どの班も目的地を回り、最終の集合地大阪駅に戻ってきました。駅員さんや道行く人に尋ねて、なんとか目的地にたどり着けた班もあったようです。人の優しさに助けられましたね。

全員が安全に校外学習を終えられたことは良かったです。課題がないわけではありません。決められたルールを守れなかった班もありましたし、持ち物のルールが守れなかった人もいました。電車の中でのマナーも考えなければなりません。‘大きな事故やトラブルにつながらなかったから良かった’ではありません。自分たちのことだけでなく全体のことを考えて行動する必要があります。今回の校外学習をしっかり振り返り、普段の学校生活、そして来年の修学旅行につなげていきましょう。

校外学習実行委員を務めてくれた5名のみなさん、ごくろうさまでした。



1班
通天閣



2班
大阪城



5班 梅田スカイビル



3班 くらしの今昔館



4班
たこ焼き屋にて

challenge II

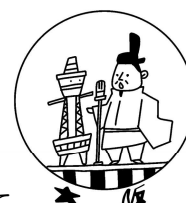
限りなき可能性への挑戦 ～信・考・拓～

平成28年12月12日発行 No. 47 発行責任者 吉竹 一泰
文責 喜多川直子



大阪校外学習を終えての感想

～さまざまな経験をしました!～



- * テーマを決めるときに、班で協力して、どんなテーマで校外学習に行くかを決められてよかったと思いました。その後どこに行き何を調べるかを決めるときに、もう少し分担をうまくすれば、スムーズに調べることができたと思います。
- * 行く前の準備では、すべて完ぺきに調べることができていなくて、当日大阪に行った時に、目的地への行き方が分からなくなったり、時間をずらして行動しなければならなくなったりして、事前にもっと詳しく調べておかないとこういうことになるんだなと体験して感じました。
- * 校外学習で心に残っていることは電車でいろいろな場所に行ったことと昼食です。普段電車に乗らないので、切符を買うのが難しかったけど、班のみんなと相談しながら電車に乗ることができました。一度も間違えずに行くことができて良かったです。電車の乗り方もあまり分かっていなかったのができて良かったです。
- * 行く前は不安が大きかったけれど、班全員で協力して帰ってくることができてよかったと思いました。写真を撮ってもらうときや他にも、いろいろな人と話すことができ、良い人がたくさんいることが分かりました。また、大阪城の天守閣の展望台から大阪の町を見下ろすとたくさんのビルなどがあり、大阪が大都市であることを実感しました。
- * 初めはとても不安だったけれど、自分から地元の人に道を聞くことができ、スローガンの達成に近づくことができたと思います。地元の人も行き先が真逆だったのに、近くまで案内してくださいました。それがなければ、私たちは計画的に進まずうまくいってなかったと思うので感謝したいです。
- * 普段とは違う環境で、最初はとてもビックリして動くのが大変だったけれど、歩いたりしているうちにだんだんと慣れていくことができました。また、いろいろな場所でのルールを守って見学することができました。この校外学習を通して、人とのコミュニケーションは大切だなと改めて思いました。
- * 今田と大阪では全然違うことが分かりました。落書きがあったり、交番には「今週の事故件数 120件」と書いてあり、「まだ木曜日なのにどんだけ多いねん」と思いました。今昔館では二組の外国の人に写真を頼まれました。分からない言葉だったのですが、しっかり対応できて良かったです。
- * 電車の中ではざわついたり、座り方を直した方がいいと思う場面もありました。でも席のゆすり合いなど良い場面も見ることができました。
- * 行く前は、全員が良い緊張感を持ち、話している人を見て聞いていました。しかし、解散式では気がゆるみ、周りをキョロキョロしてしまいました。また、帰りの電車でも少しうるさくなってしまったので、家に帰るまで気を引き締めないといけないなと思いました。



今後は、学んだことをまとめていく作業を進めていきます。引き続き、班で協力して取り組み、良い発表ができるようにしましょう。